



みんなで広げた可能性を個々でも発揮するために ～自ら進んで、持続的に学ぶ状態を作ろう～

校長 只木 雅実

[2月3日の全校朝会講話より]

1月にイチローさんが、アメリカ野球殿堂入りを果たしたという話題がありました。殿堂入り決定後のインタビューで、次のように話しました。

「僕なんか比較にならないぐらい才能にあふれた人がいっぱいいます。でも、それを生かすのは自分自身だということです。」「自分の能力を生かす能力は、また別にあることを知っておいてほしい。(中略)自分をどれだけ知っているかということが結果に大きく影響している。」



私はこの言葉から、「イチローさんは、才能があれば結果が出せる訳ではなく、才能や能力を生かすための能力として、『自分を知っていること』を重要な能力の1つだと感じている。」と解釈しました。そして、現役時代にイチローさんが残した言葉を読み返してみました。そこから、偉業を成し遂げた理由に、「自己調整する力」が、イチローさんの挑戦、成長を支えていたことがあるのではないかと想像できました。

この「自己調整する力」は、みなさんの学びにおいても大切な力です。学びにおける自己調整とは、「自ら進んで、持続的に学ぶ状態を作ること」です。

自己調整する力を高める3つの要素には、以下の1～3があります。

1 動機づけ [何のために学ぶのか]

「自分にとって重要だからする」「おもしろいから、やりたいからする」など学ぶための意欲です。



2 学習方略 [(1)理解、(2)意欲向上を図るために、どのような方法で学ぶのか]

(1)「自分にはこの方法が合っている」「次は別の方法に挑戦しよう」

(2)「家に帰ったらすぐ学習しよう」「10分間休憩を入れよう」

内容を理解し、意欲を高めるために、どのように学ぶかを考えることです。

3 メタ認知 [自分を客観視 ((1)自分を観察する、(2)行動を改善) する]

(1)「自分は暗記が弱点」「見直しをせずケアレスミスが多い」

(2)「声を出しながら書いて暗記する」「問題文を読み直して2回解く」

自分を観察して、課題を見つけ、行動改善することです。

自己調整するためには、以下の①～③の順に進めます。

① 見通す：計画を立てる

フォーサイト手帳・テスト計画表などで、課題、頑張りたいこと、学習方法・時間などを記入し、「おもしろそう」「自分にとって重要」と感じる学ぶための動機をもち、取り組みましょう。



② 実行：計画にもとづいて学習する

学習時間内に目標達成できるよう、効率の良い方法を生み出し、時間を調整します。よく分かる方法、意欲が高まる方法を考えていきましょう。

③ 振り返り：学習方法・内容を振り返る

「達成できた」「達成できなかった」を振り返ります。理由や原因をさぐり、次に生かします。自分を観察して課題が分かったら、「声を出しながら書く」「問題文を読み直す」など、行動改善していきましょう。

3学期は残りわずかです。「可能性を個々でも発揮する」ために、3つの要素を大切に、①～③を進めてみませんか。主体性を発揮して、「自ら進んで、持続的に学ぶ状態を作る」取組を進めていきましょう。みんなで、自分のピークを作りましょう。

1・2年生リーダー研修会を開催しています

令和7年度生徒会活動を見据えて、3月後半までの放課後の時間、生徒会3役、学級委員や各専門委員長・副委員長と、希望する1年生を対象にリーダー研修会を行います。生徒会活動の目的を理解して話し合いの手順や合意形成の方法を身に付けたり、リーダーとして自覚を深めることをねらいに、講義や演習を計8回実施します。

1回目は、「激励の言葉」「リーダーに求められる資質・能力について」の講義を行いました。教職員の話から、リーダーとしての心構えや役割、リーダーにチャレンジする際に思いを持つことの大切さ等について考えました。真剣に話を聞いて、熱心にメモをとる姿が見られました。今、感じている新鮮な気持ちを大切にして、自分の強みやよさを生かし、生徒会活動を進めていきたいという意欲を高めていってほしいと思います。



【リーダー研修会に参加した生徒の振り返りから】

今回、校長先生、齊藤先生から学んだことは、リーダーになる上で必要なこと、リーダーに求められていることを意識し、行動していくことだと分かりました。たくさん挑戦して、たくさん失敗することがリーダーとして成長する上でとても重要だと言うことも学びました。今回聞いた話を研修会が終わった後で生かせるように活動していきたいです。(2年生)

今日のリーダー研修会に参加して、改めてリーダーにチャレンジして良かったなと思いました。校長先生や齊藤先生の話聞いて、私にはまだ直さなければいけないところがあると思いました。逆にいうと、まだまだ良くなれると知ることができて良かったです。岩船中学校のこの立場は、私だけなので、私にしかできないことや当たり前のことをしっかりとやって、岩船中学校を他のリーダーのみんなとより良くしていきたいです。(2年生)

リーダー研修会を受講して、私は「リーダーとは希望を配る人」というところに共感しました。今の私は、まだ人に希望を配れていないので、日頃から時間や期限を守り、そして情熱をもって話しかけたり、分かりやすい説明を心がけたいです。(1年生)

リーダーは、自分だけでなく周りの人たちにも意見を聞いたり、その意見を言いやすい環境をつくる役割があると分かりました。私は失敗してもいいと頭では分かっていたとしても、結局怖くなって挑戦することをやめてしまうことがあります。けれど、怖がらずどんどん挑戦して、今の3年生のように立派になりたいです。

(1年生)

岩船中学校だより R6後期学校評価号

保護者アンケートから

※ %は「思う」「やや思う」の肯定的回答をした人の割合です。

	項目	前期	後期	
1	学校づくりに努力がみられ、お子さんや保護者にとって、信頼できる学校である。	93%	100%	↑
2	学校は、家庭や地域と連携して教育活動を進めている。	94%	100%	↑
3	学校は、各種たよりやHP等を通じて、取組や考えを家庭・地域に伝えている。	87%	96%	↑↑
4	学校職員は、日常的に生徒の話に耳を傾けるなど、丁寧な姿勢で接している。	89%	100%	↑↑
5	学校職員は、保護者の声に耳を傾け、誠意をもった対応を行っている。	85%	100%	↑↑
6	学校は分かりやすい授業づくりを行い、学力向上に努めている。	76%	95%	↑↑
7	学校は、生徒会活動、学校行事や学習などを通じ、より良い人間関係づくりのために取り組んでいる。	87%	100%	↑↑
8	学校は、体育授業、放課後運動や部活動による体力向上、保健指導や保健だよりの発行による生活改善・健康増進に取り組んでいる。	72%	91%	↑↑
9	お子さんは、平日60分、休日90分以上家庭学習を行っている。	33%	56%	↑↑
10	お子さんは、保護者が声をかけなくとも、自分から家庭学習を行っている。	65%	74%	↑
11	お子さんは、将来の目標や生き方など、自分の進路に関心をもっている。	63%	61%	
12	お子さんは、家庭や地域で誰に対しても自ら進んであいさつができています。	70%	77%	↑
13	お子さんは、学校のきまりやルール、マナーを守って生活している。	87%	93%	↑
14	お子さんは、人のために役立とうと行動している。	80%	91%	↑↑
15	お子さんは、相手の良さを認め、言葉で良さを伝えている。	67%	86%	↑↑
16	お子さんは、相手を思いやる言動ができ、間違いも注意することができる。	74%	82%	↑
17	お子さんは、体力向上を目指して自ら運動やトレーニングに取り組んでいる。	50%	61%	↑↑
18	お子さんは、体育的活動や行事に積極的に取り組んでいる。	87%	86%	
19	お子さんは、健康を考えて「早寝・早起き・朝ご飯」を実践している。	54%	60%	↑
20	スマートフォン、PC、ゲーム機などのデジタルメディアを家庭で時間を決めて使用させている。	46%	39%	↓
21	お子さんは、家の手伝い等を行うなど、家庭での役割を果たしている。	57%	59%	

生徒アンケートから

※ %は「思う」「やや思う」の肯定的回答をした人の割合です。

	項目	前期	後期	
1	各教科の授業に主体的に取り組んでいる。	95%	92%	
2	家庭学習で平日 60 分以上、休日 90 分以上取り組むことができた。	69%	59%	↓↓
3	授業には「なるほど」と深く感じる瞬間があり、さらに考えたいと思うときがある(自分にとって新しい気付きがある)。…各教科平均値	87%	85%	
4	学習している内容はほぼ理解している。…各教科平均値	94%	89%	↓

5	ふり返りをすることで、自分にとって新しい気づきがあった。…各教科平均値	89%	86%	
6	ペアやグループ活動では自分から進んで対話することができる。	92%	88%	
7	ペアやグループ活動では仲間の意見を聞き、協力して活動している。	95%	95%	
8	いじめのない岩船中学校をつくりたいと考え、気になることがあれば言動に出そうとしている。	87%	100%	↑↑
9	相手の良さを認め、言葉で良さを伝えている。	86%	90%	
10	相手を思いやり、アドバイスや注意ができる。	83%	86%	
11	誰にでも自ら進んで伝わるあいさつができています。	89%	88%	
12	様々な活動に周囲と協力して取り組んでいる。	93%	95%	
13	毎日、朝ご飯を食べている。	95%	87%	↓
14	寝る1時間前にはメディアをやめている。	23%	12%	↓↓↓
15	自分には良いところがあると思う。	77%	76%	
16	将来の夢や目標をもっている。	77%	70%	↓
17	人の役に立つ人間になりたいと思っている。	100%	96%	
18	地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることはありますか。	66%	62%	

メディア使用時間		平日				メディア使用時間		休日			
時間		1年	2年	3年	平均	時間		1年	2年	3年	平均
1時間以内	6%	0%	0%	0%	2%	1時間以内	6%	0%	0%	0%	2%
2時間以内	28%	21%	18%	18%	22%	2時間以内	0%	5%	9%	9%	5%
3時間以内	39%	21%	18%	18%	26%	3時間以内	22%	16%	0%	0%	13%
4時間以内	11%	21%	27%	27%	20%	4時間以内	17%	5%	5%	27%	16%
5時間以内	6%	26%	18%	18%	17%	5時間以内	6%	11%	0%	0%	5%
6時間以内	11%	11%	9%	9%	10%	6時間以内	17%	5%	5%	18%	13%
6時間より多い	0%	0%	1%	1%	3%	6時間より多い	33%	58%	45%	45%	46%

日ごろより当校の教育活動に、ご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。また、今年度の学校評価アンケートにも、多くの保護者の皆様にご協力をいただき重ねて感謝申し上げます。

保護者アンケートでは、多くの項目で前期に比べ肯定的評価が上昇しました。特に、項目1, 2, 4, 5, 7では、肯定的評価が100%となりました。また、10月から行っている「知・徳・体クラブ」にご理解をいただき、項目8では、前期より19ポイント上昇しました。これからも、「信頼できる学校」を目指してまいります。

生徒アンケートでは、前期と比べ数値が下がったものの、ほとんどの生徒が授業に主体的に取り組み、授業内容を理解していると回答しています。授業中の様子を見ても、真剣に取り組んでいることがうかがえます。一方、家庭学習においては、平日60分以上、休日90分以上取り組んでいる生徒が6割に達しませんでした。また、メディアの使用時間が岩船中学校は新潟県内、全国平均(全国学習状況調より)と比べても、かなり長時間になっています。自己調整力(自ら学習を調整しながら学んでいくことができる力)を高められるよう、現在使用しているフォーサイト手帳の使い方を見直し、計画を立て実行する力の育成に努めてまいります。

貴重なご意見、ご指摘をいただきありがとうございました。全ての生徒が生き生きと生活し、成長するために、職員一同一層の改善に力を入れてまいります。お気づきの点がございましたら、学校まで是非ご連絡ください。

2/4 薬物乱用防止教室

全校生徒を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。新潟薬科大学薬学部 城田 起郎様から講師としてご講演いただきました。医薬品の適正使用、薬の相互作用に関する内容、薬物乱用防止に関する内容について、最新の知識を得ることができました。また、クイズ形式による発問で全校生徒が意欲的に参加できたり、薬を服用する際には水と一緒に飲むことがよいことをミニ実験で確認できたりするなど、楽しく学び、理解を深めることができる素敵な講演会でした。

昨今、市販薬のオーバードーズや大麻・危険ドラッグを含めた違法薬物の乱用が、社会問題になっています。岩船中学校では、自己肯定感を高め、自ら心と体を大切にできる生徒を育成しています。今日の講演会をもとに、自分自身と向き合い自分のよさを生かすことができる態度と、夢をもち意欲的に生活を送ることができる実践力を育んでいきます。



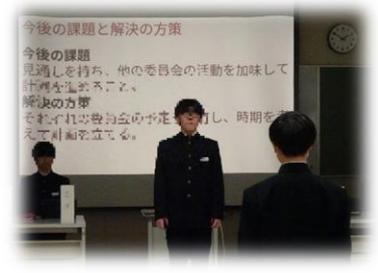
2/6 生徒会活動を継承します！～生徒会総会・引継ぎ会～

令和6年度生徒会活動を振り返り、7年度に向けた改善点を確認するため、生徒総会を実施しました。議事では、各委員会、部活動の代表が、活動内容、今後の課題等を報告しました。その後、各学年の代表者が、学級討議で出された質問・意見を発言し、生徒会本部や委員長などが答弁しました。生徒会活動を丁寧に振り返ることができる真剣なやりとりが印象的でした。最後に生徒会本部、専門委員会、部活動、生徒会会計など提案された議事を承認することができました。



その後、今年度生徒会役員と来年度役員との引継ぎ式を行いました。現生徒会長、新生徒会長がそれぞれあいさつを述べました。現生徒会長からは、「これからさらに、よりよい岩船中学校をつかってほしい。」、新生徒会長からは、「3年生の立派な姿に憧れ、リーダーを引き継ぎます。1・2年生はこれからともに成長し、高め合って、一緒に岩船中学校を作っていきましょう。」と思いを伝えました。

1年間、準備を丁寧に進め、温かい気持ちで下級生を導いてくれた3年生に感謝します。そして、2年生を中心とする下級生が、3年生から伝統を引き継ぎ、充実・発展させる大切なバトンを受け取りました。今後の活動や卒業式へとつなげていきます。



2/17~28 三送ウィーク

生徒会本部では、卒業式までの登校日がわずかとなった17~28日までの期間を「三送ウィーク」に設定して、3年生に感謝の気持ちを表す活動を行いました。

各委員会がアイデアを生かした企画を考えて、1・2年生が3年生に感謝を伝えたり、3年生から思い出を振り返ってもらったりするために、主体的に取り組みました。主な活動を紹介します。

○生徒会本部・学級委員会「感謝を集めた思い出の結晶」

色々な形で全学年と教職員が3年生に感謝と応援のメッセージを送ります。

○生活委員会「届け!感謝のメッセージ!」

3年生と挨拶をするときに「あったかい」プレゼントを渡します。

○体育委員会「we love sports!」2月25日(火)放課後

全校で楽しく体を動かします。

○広報委員会「3年生's best song & enjoy quiz memory!」

3年生と全校で楽しめる3つの企画(給食時の放送・図書室前掲示)を行います。

○環境委員会「春に咲く2つのさくらん♪合格を添えて」

折り紙や画用紙などを使い、校舎内に飾りつけをして3年生に感謝を伝えます。



地域での中学生の挨拶について



先日、岩船地域の方から、本校に次のようなお電話をいただきました。

「休日に、地域のバス停でバスが来るのを待っていたら、体育着姿の岩船中学校の生徒が、私に『こんにちは』と大きな声で挨拶してくれました。うれしかったです。あられが降る寒い日でしたが、寒さを忘れるくらい心が温まりました。岩船地域では、挨拶ができる地域を目指して取り組んでいます。中学生は挨拶がよいですね。地域の方が、岩船中学校の生徒は素晴らしい挨拶ができると感じていると伝えてください。」という内容でした。

上記のことは、全校朝会で早速、全校生徒に話をいたしました。そして、自分たちの行動に自信をもつことができました。このように生徒へ肯定的な評価を伝えられることは、自己肯定感を高めるとてもよい機会となります。貴重な情報をお寄せいただいたことに、感謝申し上げます。



3月の主な予定

3/3(月) 3年生給食最終日、卒業式準備(PM)
1年単元別テスト

4(火) 第25回卒業証書授与式、

5(水) 公立高校一般入試、1・2年単元別テスト、
リーダー研修会

6(木) 4時間授業(~13日)

7(金) リーダー研修会

11(火) 生徒会朝会、リーダー研修会、
スクールカウンセラー勤務日(AM)

12(水) 2年全国学テ理科事前検証



13(木) 1・2年生給食最終日、公立高校合格発表

14(金) 3時間授業(~21日)、リーダー研修会

18(火) 生徒会専門委員会、リーダー研修会、
スクールカウンセラー勤務日(PM)

19(水) PTA会計監査16:00

21(金) リーダー研修会

24(月) 3学期終業式、離任式(11:10~)

※3/25(火)~4/6(日) 春休み

